

- 1432-44, 2006
- 5) Rosenfeld PJ, Brown DM, Heier JS et al : Ranibizumab for Neovascular Age-Related Macular Degeneration. N Engl J Med 355 : 1419-31, 2006
 - 6) Tano Y, Ohji M : EXTEND-I Study Group : EXTEND-I : safety and efficacy of ranibizumab in Japanese patients with subfoveal choroidal neovascularization secondary to age-related macular degeneration. Acta Ophthalmol 88 : 309-16, 2010
 - 7) Holz FG, Amoaku W, Donate J et al : Safety and efficacy of a flexible dosing regimen of ranibizumab in neovascular age-related macular degeneration : the SUSTAIN study. Ophthalmology 118 : 663-71, 2011
 - 8) 岩渕成祐, 吉田真人, 恩田秀寿ほか : 加齢黄斑変性に対するラニビズマブの投与成績. 臨眼 65 : 1265-8, 2011
 - 9) Boyer DS, Antoszyk AN, Awh CC et al : Subgroup Analysis of the MARINA Study of Ranibizumab in Neovascular Age-Related Macular Degeneration. Ophthalmology 114 : 246-52, 2007
 - 10) 高橋寛二, 石橋達朗, 小椋祐一郎ほか : 厚生労働省網膜脈絡膜・視神経萎縮症調査研究班加齢黄斑変性診断基準作成ワーキンググループ : 加齢黄斑変性の分類と診断基準. 日眼会誌 112 : 1076-84, 2008
 - 11) Lalwani GA, Rosenfeld PJ, Fung AE et al : A Variable-dosing Regimen with Intravitreal Ranibizumab for Neovascular Age-related Macular Degeneration : Year 2 of the PrONTO Study. Am J Ophthalmol 148 : 43-58, 2009

学会告知板

Keystone Symposia Aging and Mechanisms of Aging-Related Disease

会 期 ●2017 年 5 月 15 日(月)~19 日(金)

会 場 ●パシフィコ横浜 会議センター

オーガナイザー ●Kazuo Tsubota, Shin-ichiro Imai, Matt Kaerberlein and Joan Mannick

後援(予定) ●日本抗加齢医学会

ホームページ ●<https://www.keystonesymposia.org/17E2>

各種申込み締切り ●Abstract Deadline(演題登録) : 2017 年 2 月 15 日(水)

Discounted Registration Deadline(ディスカウント参加登録) : 2017 年 3 月 15 日(水)

Keystone Symposia とは ?

キーストンシンポジアは、1972 年にアメリカで設立された非営利団体であり、生体医学から、生命科学までの幅広い分野を扱う会議を国際的に開催している。1 年におよそ 60 回の会議が主催され、年間で 13,000 人の研究者が参加するが、その 40% は学生やポストドクなど若手であり、これら若手の研究者とこの分野のリーダーが交流できることも、会議の大きな意義となっている。日本では年に 1 回程度の開催をしており、エイジングに関する会議としては、今回が 2 回目である。

プログラム ●Signal Transduction I-Evolutionarily Conserved Players

Signal Transduction II-Mitochondria

Stem Cell Aging and Humoral Factors

Cellular Senescence

Stress, Damage and Epigenetic Changes

Age-Associated Complications

Interventions for Aging and Longevity

※プログラムの詳細はホームページ上でご確認ください。

学会告知板

第55回日本神経眼科学会総会 (専門医制度生涯教育認定事業 No.59051)

会 長 ● 石川 均(北里大学医療衛生学部)

会 期 ● 2017年11月10日(金)～11日(土)

会 場 ● パシフィコ横浜 アネックスホール

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

テーマ ● *Neuro-Ophthalmology Network* (神経眼科網)

プログラム ● 招待講演: Joseph L. Demer (Pediatric Ophthalmology & Strabismus Division, Stein Eye Institute, David Geffen School of Medicine UCLA)

シンポジウム: 「神経眼科と他科・他領域の *Network*」 「神経眼科と斜視の *Network*」,

教育講演: 「若手医師による入門神経眼科」, 視能訓練士プログラム: 「神経眼科と視能訓練士の *Network*」, 一般口演, ポスター発表, 共催セミナー, 併設機器展示

参加登録 ● 事前参加登録受付(予定): 2017年5月25日(木)～9月29日(金)当日消印有効

オンラインまたは郵便振替にて受け付けます。できる限り事前登録をお願いいたします。

参加登録費:

区分		事前登録	当日登録
医師	会員	12,000円	17,000円
	非会員	15,000円	20,000円
	後期研修医※1※2	5,000円	8,000円
医師以外の医療従事者※2	会員	5,000円	8,000円
	非会員	8,000円	10,000円
大学院生※2		5,000円	8,000円
大学生・専門学校生※3		1,000円	2,000円
その他	会員	12,000円	17,000円
	非会員	15,000円	20,000円
Saturday Pass ※4(医師以外の医療従事者, 大学院生のみ)		3,000円	4,000円

- ・原則として登録後のご返金はいたしません。二重払込みをしないようご注意ください。
- ・振替払込請求書兼受領書は, 参加登録の証明になるものですから大切に保管してください。
- ・事前に登録された方には, 講演抄録集とネームカード・領収証をご送付いたします(2017年10月中旬予定)。

※1 卒後4年目までの医師

※2 後期研修医・医師以外の医療従事者・大学院生は, 主任教授もしくは所属長からの証明書が必要です。大会ホームページ上の証明書に必要事項をご記入後, 主任教授もしくは所属長の署名捺印のうえ, 事務局までFAXにてお送りください。郵便払込用紙に署名済みの方はこの用紙の提出は不要です。

※3 大学・専門学校生は学生証の証明が必要です。大会ホームページ上の証明書をダウンロードのうえ, 学生証のコピーを添付, 必要事項をご記入のうえ, 事務局までFAXもしくはメールでお送りください。

※4 Saturday Passは11月11日(土)午後のみ参加可能です。事前登録は郵便振替のみにとなります。

演題募集 ● 演題募集はオンライン登録のみです。

募集期間(予定): 2017年5月25日(木)～7月6日(木)

大会ホームページからご登録ください。多数のご応募をお待ちしております。

ホームページ ● <http://www.kitasato-u.ac.jp/ahs/55janos/>

主催事務局 ● 北里大学医療衛生学部

〒252-0373 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

Tel: 042-778-9416 / Fax: 042-778-9417

運営事務局 ● 北里ライフサービス株式会社

〒252-0329 神奈川県相模原市南区北里1-15-1

Tel: 042-778-8703 / Fax: 042-777-6380 / E-mail: 55janos@kitasato-life.co.jp

第 34 回日本眼循環学会

会 期 ● 2017 年 7 月 22 日(土)～23 日(日)

会 場 ●大阪国際会議場

〒 530-0005 大阪市北区中之島 5-3-51

Tel : 06-4803-5555(代)

会 長 ●高橋寛二(関西医科大学教授)

主 催 ●関西医科大学眼科学教室

〒 573-1010 枚方市新町二丁目 5 番 1 号

主なプログラム(予定) ●招待講演: Adrian Koh (Camden Medical Centre, Singapore)

松山賞受賞講演

シンポジウム 1: 「眼循環評価の新しい視点-OCT angiography から見えてくるもの」

シンポジウム 2: 「黄斑疾患の長期管理」

コ・メディカルのための教育セミナー: 「眼底画像診断: 何を見るのか, どう撮るのか」

一般講演(口演), モーニングセミナー, ランチョンセミナー, 機器展示・書籍展示

演題募集期間 ●演題募集: 2017 年 3 月 8 日(水)～2017 年 4 月 18 日(火)

※詳細は本学会ホームページをご覧ください。

事前参加登録期間 ●事前参加登録締切日: 2017 年 6 月 1 日(木)

参加区分	事前登録	当日登録
会員	10,000 円	13,000 円
非会員, 企業	12,000 円	15,000 円
コ・メディカル, 研修医, その他※ 1	3,000 円	5,000 円
コ・メディカルのための教育セミナーのみ参加※ 2	2,000 円	
学部学生※ 3	無料	
懇親会	3,000 円	

※ 1 コ・メディカル, 研修医, その他の区分は, 所属長の証明が必要です。

※ 2 コ・メディカルのための教育セミナーを 7 月 23 日(日)に開催します。

※ 3 学部学生の区分は, 学生証の証明が必要です。

郵便払込取扱票は, 「日本の眼科」2017 年 3 号に綴じ込み予定です。

その他詳細は本学会ホームページをご覧ください。

問い合わせ先(事務局) ●第 34 回日本眼循環学会 運営事務局

(株)JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局内

Tel : 06-6348-1391 / Fax : 06-6456-4105 / E-mail : 34jsoc@jtbcom.co.jp

<http://convention.jtbcom.co.jp/34jsoc/>

学会告知板

第6回日本視野学会学術集会 (専門医制度生涯教育認定事業)

- 会 期 ● 2017 年 4 月 21 日(金)～22 日(土)
- 会 場 ● 秋田拠点センター アルヴェ
〒 010-8506 秋田県秋田市東通仲町 4 番 1 号
- 会 長 ● 吉富健志(秋田大学医学部眼科学講座)
- プログラム ● JPS レクチャー：松本長太(近畿大), シンポジウム 1「網膜色素変性の視野を極める」, シンポジウム 2「中枢性(頭蓋内)視覚路病変における変化：機能と構造の相関と乖離」(仮), シンポジウム 3「視覚障害と運転免許」, JPS コーディングセミナー「いまさら聞けない, 様々な視野計の使い方」等
- 演題登録期間 ● 2016 年 12 月 1 日(木)～2017 年 1 月 31 日(火)
- 事前登録期間 ● 2016 年 12 月 1 日(木)～2017 年 3 月 3 日(金)
- 参加登録費 ● 本学会ホームページでご確認ください。
- ホームページ ● <http://jps.umin.jp/meeting/m-index.html>
- 事務局 ● 第 6 回日本視野学会学術集会開催事務局
〒 010-8543 秋田市本道 1-1-1 秋田大学医学部眼科学講座
Tel : 018-884-6166 / E-mail : jps2017@med.akita-u.ac.jp
第 6 回日本視野学会学術集会運営事務局
〒 010-0935 秋田市川元小川町 4-34 株式会社ライナーハウス
Tel : 018-862-0990 / E-mail : jps6@cna.ne.jp

学会告知板

第 43 回大阪医科大学眼科セミナー (専門医認定事業番号 No.02419)

- 期 日 ● 2017 年 3 月 4 日(土) 14:30～18:00
- 場 所 ● 大阪医科大学 臨床第一講堂(阪急『高槻市』駅徒歩 4 分)
- テーマ ● 『緑内障』
- プログラム ● 一般講演(14:30～15:30)
根元栄美佳(高槻赤十字病院), 三木美智子(大阪医大大学院), 河本良輔(大阪医大)
特別講演(15:30～17:30)
1) 福地健郎(新潟大学)『緑内障の黄斑部障害』
2) 岩瀬愛子(たじみ岩瀬眼科)『緑内障と運転』
質疑応答(17:30～18:00)
- 参加費 ● 1,000 円
- 専門医認定カード受付 ● 14:00～16:30
- 連絡先 ● 大阪医科大学眼科学教室
〒 569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7
Tel : 072-683-1221 / Fax : 072-681-8195

第174回九州大学眼科研究会

日時 ● 2017年3月18日(土)13時開会予定

場所 ● 九州大学医学部百年講堂大ホール

教育講演 ● 山本哲也(岐阜大学)

一般演題募集 ● 演題締切：2017年2月3日(金)必着

演題名・氏名(連名の場合は演者に○)・所属・所在地をご記入ください。

・コンピュータ出力によるデジタルプレゼンテーションのみとなります。

・プロジェクターは1面で、出力はXGA(1,024×768)となります。

・講演をされる方は講演30分前までにPC受付にデータまたはコンピュータをご持参ください。

・Microsoft Power Point または Apple Keynote を使用してください。

・データはCD-R または USB フラッシュメモリーで受け付けます。

・ムービー使用の際はご自身のパソコンをお持ちください。

講演時間：7分

申込・問い合わせ先 ● 〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1番1号

九州大学眼科学教室

医局長 池田康博

Tel：092-642-5648 / Fax：092-642-5663 / e-mail：oculus@med.kyushu-u.ac.jp

研究会は日眼生涯教育事業(1日3単位)に認定されております。

第17回日本抗加齢医学会総会

会期 ● 2017年6月2日(金)～4日(日)

会長 ● 齋藤英胤(慶應義塾大学薬学部薬物治療学教授)

会場 ● 東京国際フォーラム

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1

テーマ ● Anti-aging Breakthroughs

プログラム ● 特別講演

1. Eric Verdin(Gladstone Institutes, University of California)

2. 今井眞一郎(Washington University School of Medicine)

招待講演、教育講演、シンポジウム、専門医・指導士教育プログラム、ワークショップ、若手プログラム、実地医家スキルアップセミナー、一般口演・ポスター

事前参加登録 ● 締切：2017年4月14日(金)

※詳細はホームページでご確認ください。

事務局 ● 株式会社メディプロデュース

〒107-0062 東京都港区南青山2-26-35-8F

Tel：03-5775-2075 / Fax：03-5775-2076 / E-mail：17jaam@mediproduce.com

<http://www.mediproduce.com/17jaam/>

学 会 告 知 板

第 1 回日本近視学会総会

会 期 ● 2017 年 5 月 13 日(土)
 会 場 ● 東京医科歯科大学 鈴木章夫記念講堂
 〒 113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45
 Tel : 03-3813-6111(代)

会 長 ● 大野京子(東京医科歯科大学)
 主 催 ● 東京医科歯科大学眼科学教室
 〒 113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45

学会ホームページ ● <http://convention.jtbcom.co.jp/1myopia/>

主なプログラム(予定) ● 基調講演「近視研究の歴史について」〔座長：大鹿哲郎(筑波大),
 所 敬(東京医科歯科大)〕
 シンポジウム 1「近視の展望」
 〔オーガナイザー：東 範行(国立成育医療センター), 坂本泰二(鹿児島大)〕
 シンポジウム 2「病的近視による失明防止に向けて」
 〔オーガナイザー：平形明人(杏林大), 園田康平(九州大)〕
 ランチョンセミナー, 機器展示・書籍展示

演題募集期間(予定) ● 2016 年 12 月 6 日(火)～2017 年 2 月 22 日(水)
 ※詳細は本学会ホームページをご覧ください。

学会入会申込み ● 本学会での発表の筆頭演者は日本近視学会会員に限ります。入会につきましては下記
 ホームページよりお手続きください。
 日本近視学会事務局((株)JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局内)
 URL : <http://www.myopiasociety.jp/>
 E-mail : myopiasociety@jtbcom.co.jp

事前参加登録期間(予定) ● 事前参加登録：2016 年 10 月 18 日(火)～2017 年 3 月 16 日(木)
 郵便払込取扱票は、「日本の眼科」11 号に綴じ込まれております。
 登録費等その他詳細は本学会ホームページをご覧ください。

問い合わせ先(事務局) ● 第 1 回日本近視学会総会 運営事務局
 (株)JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局内
 Tel : 06-6348-1391 / Fax : 06-6456-4105 / e-mail : 1myopia@jtbcom.co.jp
<http://convention.jtbcom.co.jp/1myopia/>

第 10 回東京眼科アカデミー

「学会では聞けない！？ 眼科医療最前線」

(日本眼科専門医認定事業 No.19994)

会 期 ● 2017 年 3 月 11 日(土)・12 日(日)

会 場 ● ザ・キャピトルホテル東急(東京都千代田区永田町 2-10-3)

受講料 ● 15,000 円(参加事前申込制)

代表世話人 ● 坪田一男(慶應義塾大学医学部眼科学教室)

世話人(順不同) ● 後藤 浩(東京医科大学眼科学教室), 常岡 寛(東京慈恵会医科大学眼科学教室), ビッ
セン宮島弘子(東京歯科大学水道橋病院眼科), 村上 晶(順天堂大学医学部眼科)

共 催 ● 東京眼科アカデミー・日本アルコン株式会社

プログラム ● 3 月 11 日(土) 14:50~18:50

14:50~15:00 開会のご挨拶 坪田一男

15:00~16:00 角結膜 座長:村上 晶

16:10~17:10 アンチエイジング 座長:坪田一男

17:10~17:40 目からウロコ 座長:後藤 浩

17:50~18:50 特別講演 1 座長:坪田一男

「緑内障による黄斑部障害」

福地健朗(新潟大学大学院視覚病態学分野)

※ 11 日(土)プログラム終了後, 情報交換会をご用意しております。

3 月 12 日(日) 8:30~12:00

8:30~9:30 屈折矯正・白内障 座長:ビッセン宮島弘子

9:40~10:40 眼形成・涙道 座長:後藤 浩

10:50~11:50 特別講演 2 座長:後藤 浩

「網膜硝子体分野:知っておくと役に立つトピックス」

近藤峰生(三重大学大学院医学系研究科眼科学)

11:50~12:00 閉会のご挨拶 村上 晶

連絡先 ● 東京眼科アカデミー事務局(日本アルコン株式会社東京営業所 担当:大上)

〒105-6333 東京都港区虎ノ門 1 丁目 23 番 1 号 虎ノ門ヒルズ森タワー

E-mail: info@tao2007.jp / http://www.tao2007.jp